

日本を代表するグローバル製造企業での適用事例

アプリケーション
性能管理

CA Wily Introscope® ITコスト最適化を担うアプリケーション性能管理

景気後退の波が押し寄せる昨今、IT部門管理者にはコスト削減の命題の下でシステムの安定稼動と品質の維持が求められています。CA Wily Introscopeは、近年増加するWebアプリケーションの性能を一元管理しミッションクリティカルなシステムの安定稼動を支援します。

アプリケーション性能管理製品の検討背景

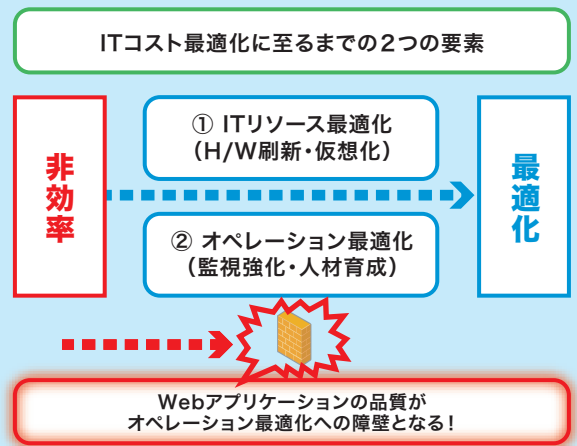
IT部門でのコスト最適化・削減、課題として残ったWebアプリケーション品質

◆全社的なコスト削減の波、IT部門では・・・？

ITコストの最適化のためのこれまでの取り組みを棚卸し。ITリソースの最適化には、メインフレームからのダウンサイジング、H/W仮想化によるコスト削減の効果あり。一方で、一定のシステム品質を維持するために、オペレーションコストの劇的な削減には取り組めていなかった。

◆最後に残った、Webアプリ品質の問題

システム品質における課題を分析してみると、監視の自動化で対応できる障害検知はできていても、その後の原因分析と根本解決に至るまでの手間がどうしても掛かってしまっていることが判明した。



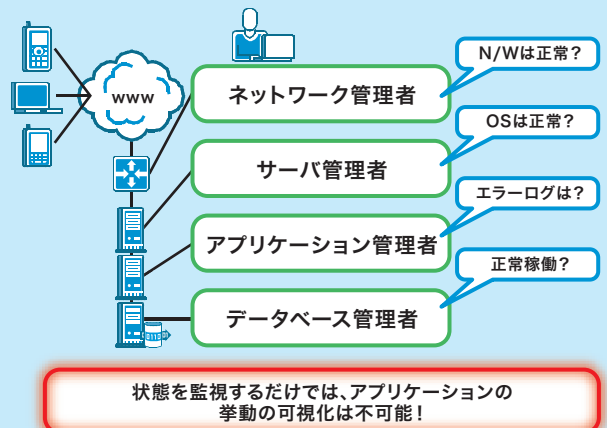
既存の監視ツールでは可視化できない、Webアプリケーションの挙動確認と原因分析

◆既存の監視ツールによる状態監視の限界

既存の監視ツールでは、Webアプリケーションを構成する各ITアイテム単位・レイヤーでの状態監視はできるが、それでは、Webアプリの挙動の可視化に限界があり、根本原因の特定が困難である。

◆Webアプリケーションの可視化が不可欠

Webアプリケーションの挙動の可視化、すなわち、ボトルネック箇所の特定には、各ITリソースからアプリケーションロジックに至るまで、多角的なデータ収集と分析を行う必要がある。



CA Wily Introscopeに注目

- ◆APM(アプリケーション性能管理)分野でのリーダー的位置付けの製品
- ◆ミッションクリティカルなシステムを運用するグローバル企業で豊富な実績あり
- ◆マルチプラットフォームで稼動するWebアプリケーションの一元管理が可能

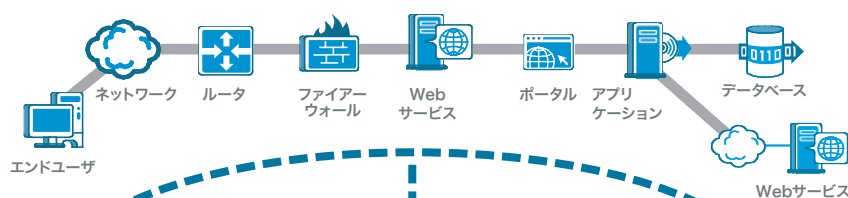
Webアプリケーション性能管理

CA Wily Introscopeを採用した理由

- ◆Webアプリケーションの挙動可視化に必要なデータを統合的に収集できる。
- ◆収集したデータを元に原因分析に至るまでの多角的な分析ができる。
- ◆オーバーヘッドが少ないため本番環境で利用でき、導入も容易である。

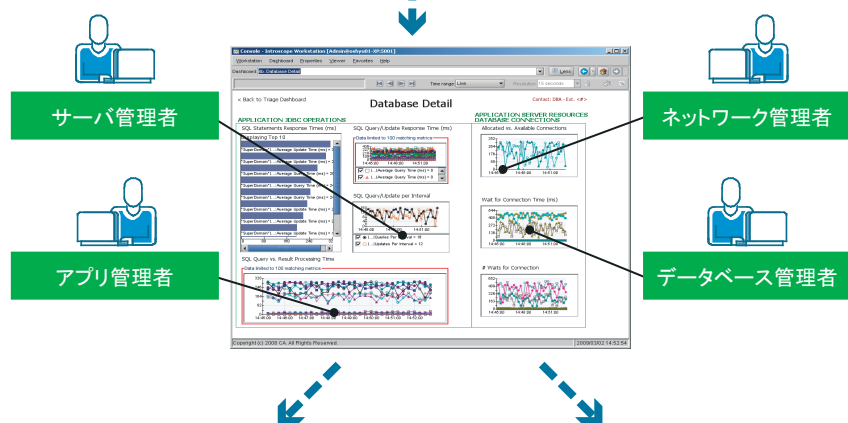
Webアプリケーションの挙動を把握するためのあらゆる情報を収集！

- ◆Webアプリケーションを支えるネットワーク、サーバ、アプリケーションデータベースなどの関連アイテムの稼働情報を網羅的に収集できる。



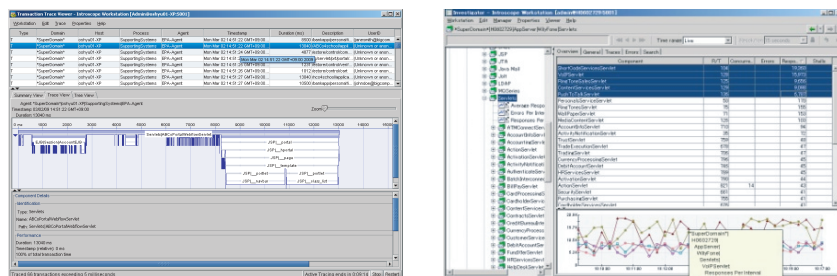
ポータル画面により、IT部門の各担当者間での情報共有が可能！

- ◆Webアプリケーションを支える様々な構成アイテムの稼働情報が一元化されるため、各担当者での情報共有が容易になる。



原因分析のため、より詳細な情報へのドリルダウンが可能！

- ◆ドリルダウンを行うことで、負荷の高いトランザクションがSQL文か、それをコールするアプリケーションロジックなのかの切り分けがすぐ行える。



CA Wily Introscope導入効果

- ◆Webアプリケーションの稼働情報をリアルタイムに取得することが可能になり、障害発生時には根本原因が視覚的に把握でき、容易に原因分析が実施できるようになった。
- ◆導入の効果がすぐに現れ、マルチプラットフォーム環境、拠点離れた担当者間で情報共有が促進された。
- ◆原因分析までの工程だけではなく、様々なレポートも作成することができるようになったので、障害報告などの工数も削減できた。

すべての製品名、サービス名、会社名およびロゴは、各社の商標、または登録商標です。製品の仕様・性能は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

©2009 CA. All Rights Reserved.

日本CA株式会社

お問い合わせ
〒163-0439 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
お問い合わせ窓口: CAジャパン・ダイレクト (0120-702-600)
WEBサイト: www.ca.com/jp
※記載事項は変更になる場合がございます。 2009年3月現在

お問い合わせ



伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
〒100-6080 東京都千代田区霞が関3-2-5霞が関ビル
<http://www.ctc-g.co.jp>

